

はじめてのクラシック

INTRODUCTION TO CLASSICAL MUSIC

イラスト:IKE/文:松井治伸

英国紳士がつくる星々の音楽
グスターヴ・ホルスト
Gustav Holst (1874-1934)

ホルストが創作の糧にしたのは、母国イギリスの民謡でした。女学校で音楽を教えていた彼は、学校に防音装置付きの部室を作ってもらったお礼に、弦楽合奏のための《セント・ポール組曲》を作曲します。その中に、イギリスの古い民謡〈グリーンズリーヴズ〉が出てくるのです。《組曲「惑星」》の〈木星〉のメロディは歌詞をつけて歌われるほど有名ですが、よく聴くと、どこか民謡風です。宇宙のパノラマのような音楽に、イギリス民謡風のメロディが登場する。占星術に凝って書かれた、当時異色のこの作品にも、ホルストは母国の音楽のエッセンスを生かしていました。

A

2025 NOVEMBER
[第2048回]

占星術からの
インスピレーションで
《組曲「惑星」》を作曲したホルスト



©IKE